

校長室だより

第5号

柏原市立柏原中学校
校長 石田 智
令和6年6月18日（火）発行

〇2年生校外学習

先週6月14日（金）、2年生は大阪市内に校外学習に出かけました。自称「雨男」の〇〇先生は間際まで天気を心配されていましたが、2組の前に吊るされた大量のてるてる坊主のご利益があり、当日はこれ以上ない晴天に恵まれました。その分気温も上がり今年一番の猛暑となりましたが、生徒たちは元気一杯で予定していた訪問場所をすべて訪れることができました。

それではまず、校外学習の2日前に行われた学年レクリエーションの様子からお伝えします。

（学年レクリエーション）

6月12日（水）の午後、体育館にて学年レクリエーションが行われました。種目は各クラスのレクリエーション担当が考えてくれました。「宝探しゲーム」では、体育館中にちりばめられたヒントを頼りに班でお宝を捜し、続く「借り物競走」では、学年の仲間だけでなく先生も借り出して走りました。休憩をはさんで、「イントロ当てクイズ」では、答えのわかった人がゴールに殺到し大混雑となり、最後の「障害物競走」では、班員全員がそれぞれ異なる障害物をクリアし、ゴールをめざしました。約2時間大いに盛り上がり、2年生79期生の仲の良さが感じられるイベントでした。



（校外学習 当日）

他の学年と違い、2年生は班ごとに時間差をつけて柏原駅に集合しました。切符を買うのに慣れていないようで、生徒たちは手間取っていましたが、予定どおりの電車に乗り久宝寺駅や天王寺駅で乗り換えて、目的地である森ノ宮駅に到着しました。まず地図を頼りにピースおおさかをめざしました。この施設はすべての班が最初に訪れることになっています。大阪空襲のことや戦時中の生活についての展示が数多くあり、生徒たちはしおりの中にあるクイズや課題に取り組んでいました。来年の修学旅行に向けての平和学習の一環となる学びになったと思います。

この後の訪問地は、班ごとに訪れる順番が異なるのですが、私が見て回った順に紹介します。

ピースおおさかからしばらく歩くと大きな塔が見えてきました。これは教育塔といい、90年前の室戸台風で亡くなった600名を超える子どもと教員を追悼するための碑ということです。前には広場が

あり、到着した生徒たちは木陰で涼んだり、追いかっこをしたりして過ごしていました。それから大阪城の天守閣に移動しました。担当の先生から天守閣をバックに記念写真を撮ってもらい、生徒たちは中に入りました。最上階では大阪市内が一望でき、素晴らしい景色でした。各フロアには豊臣秀吉や大阪城の歴史に関する資料が豊富に展示されており、生徒たちは大変熱心にメモを取りながら見学していて感心しました。天守閣を出た後には、西の丸庭園に移動しました。どの順番で回っても、ここが昼食場所になっていましたので、私が訪れた際にも多くの班が芝生にレジャーシートを広げお弁当を食べていました。しばらく休憩した後、御座船乗り場に行きました。ここでは船に乗り大阪城天守閣のお堀を遊覧します。幸い船酔いする生徒もなく、乗船後はみんな口々に「楽しかった」と感想を述べていました。この御座船の最終組とともに、森ノ宮駅まで向かいました。駅までの行き方は教えなかったのですが、生徒たちは地図を見ながら自分たちだけで駅に集合できていました。そこから電車に乗り、天王寺駅で乗り換え、午後4時過ぎに柏原駅に戻ってきて全行程を終えました。

学年レクリエーションを含め、生徒たちは総じて目標である「一致団結」を意識して行動できていたように思います。まず1年生や3年生と同様に、持ち物違反がゼロであったこと。前日にも念押しされていたことを、きちんと守りきることができたことは素晴らしいと思います。また私は巡回している中でたくさんの班に出会いましたが、「〇〇は何処ですか」や「次はどうすればいいですか」と尋ねる生徒がほとんどいなかったことも特筆すべきことだと思います。自分たちでしおりを見て行動できていた証です。他にも、電車の中でしんどそうな仲間に席を譲る場面を見ました。さりげない気遣いができる点も79期生の良さのひとつでしょう。1年後の長崎においても、今回の校外学習と同じような行動ができれば、修学旅行はきっと成功するにちがいがありません。生徒たちの今後の活躍を大いに期待しています。

本当にお疲れ様でした。

